

校長に羽住先生・教頭に和田先生



動でようか、家に引き籠りがちですが、悠々自適とは参りません。まあ、「独坐蓬窓下 兀々静尋思」(良寛)に近い心境でありたいと心掛けています。

顧みれば、私が大学を卒業して社会に出たのは昭和十一年、二・二六事件が起きた年でしたが、それは丁度卒業試験が終った頃でした。教員志望でしたが就職難の時代でした。就職運動をしているうちに兵隊検査の期日が来て、甲種合格になつてしまい、ブラックホ

ールに吸い込まれるように現役兵として管門をくぐらざるを得なかったのです。現役から引き続いて予備役をつとめ召集解除になったのは十五年一月でした。そこでようやく念願がなつて教壇に立つことができたことになりました。

それ以来師弟同行を師道の指針と心得るとともに、生徒の信頼に応えられる教師としての力量を身につけることに専心し、又生徒一人一人の向上心をかき立てることが教師の使命と考えて来しました。旺盛な気力、集中力、目標指向欲、持久力、自重・自律の精神を鍛練し、日常の行学の中で向上心に集約するようエンカ

レジすることに努めたつもりです。成果の程はとも角として、私の経歴の最終ラウンドでこのような経験を
する機会を与えられ、引退の花道を設けて下さったことは私の終世忘れ得ざる喜びであり感謝の他はございません。

非力寡功にも拘らず、在職中公私にわたりおよせいただいたご支援ご優情に厚くお礼を申し上げますとともに、生徒一人一人が本校在学中に経験した行学の実践が卒業生として社会に大きく飛躍する原動力となることを念じつ、同窓会の会運の愈々隆盛ならんことを願って退任のご挨拶と致します。（八月十四日）

入学試験日程

出願期日	1月26日から 2月10日まで
入学試験	2月18日(水)
合格発表	2月19日(木)
入学手続	2月20日(金) 2月21日(土)

(要項等は学校にご請求下さい)

右の通り実施されますが、同窓会としても、建学の精神を充分にふまえた、人物・学業ともに優秀な後輩が母校において育成されることを念願としております。本校を第一志願とすご令息・ご令弟がおられましたら、早目に同窓会事務局まで一報下さい。

[illegible]

(新 会 則)

第16条 本会会員は入会金2,000円、終身会費8,000円の計10,000円を納入するものとする。なお同会費は卒業時を以て納入する。

を賜りたいと念じております。

校長就任と同時に同窓会名譽会長という栄名をいただくことになりました。各界・各地職域において活躍の一万三千五百の会員各位には、日ごろ母校の発展と会の活動について格別のご援助・ご協力を賜り衷心

活かに建学の精神の原点に立脚し、伝統の継承と昂揚に留意し、有為の人材育成のため教職員の情熱と知恵を結集し、諸施策を講じて参る所存であります。

各位のご活躍とご多様な祈念し、母校の一層のご支援をお願いし、就任挨拶とします。

運など、ご苦勞の報には心
がいたみます。どうか心を
強く持つて敢闘されること
をお祈りいたします。

またこの度は、開校四十
周年記念校舎増改築工事に
あたり、同窓会が募金活動
を以て応援くださることに
なり、ありがたくまた心強
いことと感謝申し上げます

た羽佐奎先生の後を承けて私が教頭職を勤めることになりました。教員和田の奈辺を以てご推挙いただいたのか自らは知るところではありませんが、推されたからにはそこを自覚し有用のはたらきを為すよう努めるべきと覚悟し、勤めさせていただくことと心を決めま

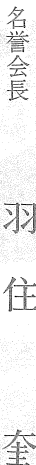
六十年代、高校教育は質・量ともに厳しい課題に直面する苦難のときを迎えます。私ども教職員は課題解決のための一層の努力を覚悟しております。同窓生諸兄におかれましては、私どもの支えとして激励と協力を賜りますようお願いいたします。

田願問の挨拶があり、勤続三十年の特別会員に対する記念品（カウスボタン）の贈呈。

羽住室校長
勤続二十年の特別会員に対する記念品（クリスタルの花瓶）の贈呈。

結果、適正であるとの報告があり、報告書の通り承認について、まず会計吉野信行氏より、七、八、十四期は、寄附がまだ一件もないとの募金状況の報告があった。

原案通り承認
以上の通り本年度は昨年にひきつづき募金活動という大きな事業があり、その目標達成のために、役員一同の協力が確認された。



がこの責を支え切れるか不安を抱きつつも、任に当たっては他に譲りがたしの心境で、三十一年間の体験と幾多のご教示をいただいた歴代校長の意を体して、更なる発展を希求し、研鑽を重ね名実ともに立派な学校にすべく微力ながら専心努力致す所存であります。

校舎も年末完成を目指し順調に進捗しています。これから同窓会の深いご理解と多大なご後援をいただき厚く感謝致しております。

現今、臨教審や各界に於いての騒がしく活発な教育論議や学校内外での事件、潜在する諸問題等に対し検討熟慮すべき事の多い中にあるてこそ、私学の特性を

同窓生諸兄には、おのの分野において活躍のこととおよろこび申し上げます。

折々に届けられる諸兄の近況、盛昌の吉報や困難苦心の報せに一喜一憂しております。わけても仕事の不遇、健康の不調、家族の不

金額もさることながら、ひとつの事業の達成努力を契機として、同窓会の会員がさらに結集し活動が活発になることを祈念しております。

さて今春、若林元典先生の校長退任に伴う人事異動により、新校長に就任され

教職者として良い経験を重ねることができました。教頭職の何たるかに加えて、宗立・附属という特性の登揚を要する駒大高校教頭職のありようを学びそれを今うすべく努めることが、先人へのまた推されたことへの報謝の具現であり、玉簾中の一滴のありようと考えます。

し、二子玉川駅前「富士観
会館」にて、役員総会を開
催した。

総会は清川副会長の開会
の辞で始まり、秋山会長は
挨拶の中で同窓会活動、内
容の充実、四十周年記念事
業への努力、今回の醸金への
同窓生の絶大なる支援を要
請された。

続いて羽住名譽会長・和

する記念品（ネックレス）の贈呈。

細田節子・浅野島子・加賀田文子の各氏。

続いて石井清繁氏は議長を議長に選出し審議事項に入る。

一、六十年年度決算報告（四面を参照）会計吉野信行氏より報告。

一、会計監査・原正雄氏より、決算について監査の

度をとりたい。そのために同窓会終身会費の値上げをしたい。現行の入会金・終身会費五千元を、一万円にしたい。」との提案があり、質議ののち承認。

同窓新報の発行につき、庶務日吉明広氏より、協力要請があつた。

一、六十一年度予算案（四面参照）について

既にご案内の通り、教



昭和三十三年に奉職して
今日まで、歴代校長の薫育
先任者の教導、同僚との研
鑽の恩恵を得て私なりに胸
大高校教諭として育つてま
いりました。教科指導のほ
かに校務分掌のほとんど全
てを勤めさせていだき、
教職者として良い経験を重
ねることができました。教

役

六月七日（土）午後五時より、羽住名誉会長をはじめ、顧問および役員が参加し、二子玉川駅前「富士観会館」にて、役員総会を開

員総全

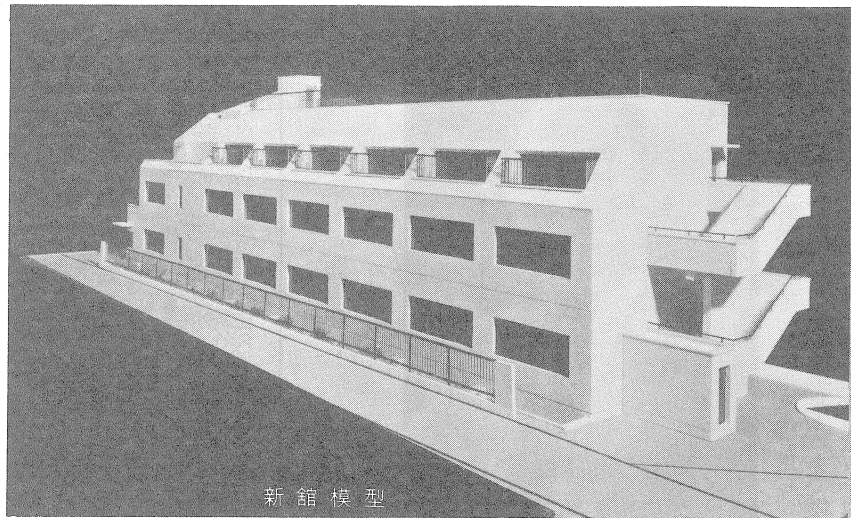
柏崎康利・樋渡俊光の各
教諭。
勤続十年の特別会員に対
する記念品（ネックレス）
の贈呈。

開く

次に会則の変更について
 庶務浦敏之氏より「今後の
 活動の充実のために基金制
 度をとりたい。そのために
 同窓会終身会費の値上げを

役員総会開く

六十一年度



「月日は百代の過客にして、行きかふ年も又旅人也」と芭蕉も書いているが、本当に月日が経つのは早いもので、もう夏も過ぎ仕事の上でも後半の追込みをせねばならぬ時期となりました。同窓生諸君も同感のことと



「以形伝心」

会長 秋山 彰 三

「月日は百代の過客にして、行きかふ年も又旅人也」と芭蕉も書いているが、本当に月日が経つのは早いもので、もう夏も過ぎ仕事の上でも後半の追込みをせねばならぬ時期となりました。同窓生諸君も同感のことと

力するため、新校舎の第二視聴覚教室の機器（一、五〇〇万円）を寄贈することを決定したことは、同窓生諸君も既に御承知のことと思います。

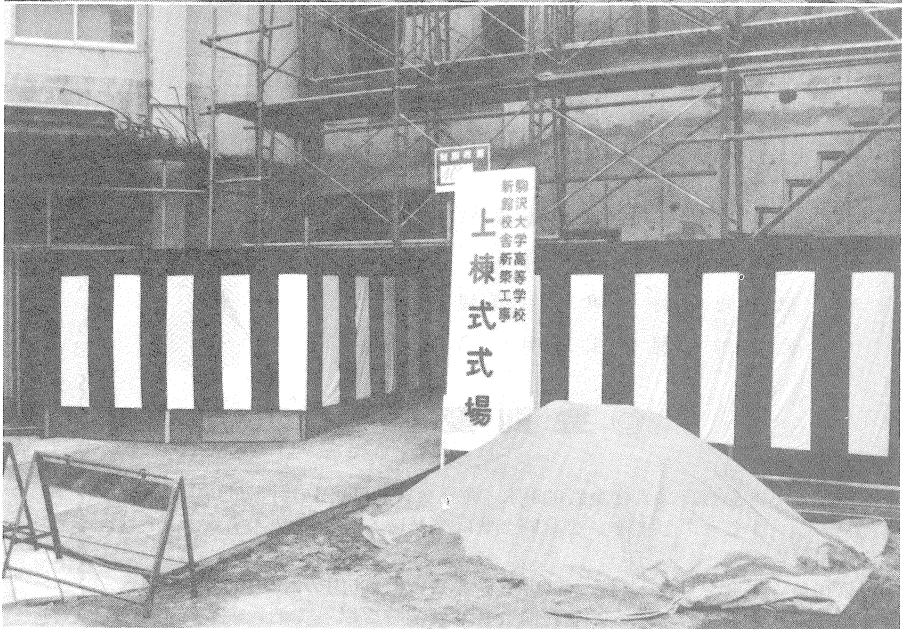
能なのである。形というのは大事なもので、「以心伝心」より「以形伝心」を心懸けるべきではないかと云うものであった。

基金 12月末まで より一層のご協力を！

「12月末完工を目指して！着々と進む工事」

募 金 要 項

1. 1口 3,000円
2. 1期生より20期生までは、3口以上
3. 募 金 期 間
昭和61年4月1日より12月末日まで
4. 送 金 方 法
イ. 郵便振替 〔振替口座 東京8-61881〕
ロ. 銀行振込
(取扱銀行) (口座番号)
①三菱銀行世田谷支店・普通・4006510
②三井銀行桜新町支店・普通・5220822
③第一勧業銀行駒沢支店・普通・1470915
④太陽神戸銀行用賀支店・普通・3261767
⑤北海道拓殖銀行池尻支店・普通・270153
⑥城南信用金庫用賀支店・普通・010375
- ハ. 現 金 書 留
ニ. 現金持参可
5. 送 金 先
〒158 東京都世田谷区上用賀1-17-12
駒沢大学高等学校同窓会
TEL (700)6131(代表)



寄附者御芳名

(敬 称 略)

10月14日現在

総計 456名 4,261,000円

ご寄附とうもありがとうございます。
ご氏名・卒業期・クラス・金額等の確認につ
きましては、最善の注意をはらっております
が、誤りがありました場合はご連絡下さい。
次号で訂正致します。

[illegible]

〔追加〕

校友会活動報告

夏季活動

○野 球 部

全国高等学校野球選手権西東京大会 ベスト16

2回戦 対佼成学園 7月17日

佼000 100 010 2
駒103 001 01X 6

勝投手 柴田 本塁打 小鷹 3塁打坂口・大里 2塁打 熊谷・三上・大里 安打 山口3本・遠藤・柴田

3回戦 対農大一 7月20日

農000 000 000 0
駒000 010 20X 3

勝投手 柴田 2塁打 熊谷・向後 安打 熊谷2本・三上・大里 山口・遠藤

4回戦 対帝京大高 7月24日

帝100 000 040 5
駒105 000 10X 7

勝投手 柴田 本塁打 三上 2塁打 坂口 安打 熊谷・向後2本・山口

5回戦 対国学院久我山 7月25日

駒000 100 011 3
久000 104 00X 5

投手 柴田・小川(7回) 安打 熊谷・三上・坂口2本・大里 向後・徳永

○テ ニ ス 部

東京都私学祭 青木・水谷組 2位

東京選手権 古林・神嶋組 1位 山口・根本組 2位

○体 操 部

東京都種目別選手権大会

1E土屋 鉄棒 1位 平行棒 4位 跳馬 6位

1J志村 鉄棒 2位 平行棒 2位 跳馬 3位

○吹 奏 楽 部

東京都高等学校吹奏楽コンクール大会 金 賞

全国大会予選(普門館) 銀 賞

第41回国民体育大会参加者(かいじ国体・山梨県)

○バスケット部 3I伊藤 裕二

○テ ニ ス 部 2B山口・2H根本組 2A青木・2K水谷組

校友会関東大会出場部

○バスケット部 5/31~6/1 茨城県水戸市

予選3位 3D前村 3D横田 3G相田 3H田中 3I伊藤 3I立本
3I細矢 3J斎藤 2B金田 2B坂上 2C須藤 2F斎藤
2F菊川 2I池内 2I樋口

結果 ベスト8

○陸上競技部 6/13~15 山梨県甲府市

予選 1500M 3位 3J矢嶋 享 4分00秒4 大会新

結果 決勝12位

○空手道部 5/31~6/1 神奈川県藤沢市

予選 団体組手 準優勝

3A中島 3B宇賀神 3B東 3G芳賀 3H桜沢 3J大根田
2I村上

個人型 3位 3B東 剛司

結果 団体3回戦敗退(ベスト16)

○バレーボール部 5/30~6/1 東京都荒川区

予選ベスト8 3B安食 3B川井 3K広田 2A村崎 2D青木 2D塩入
2D肥田 2G神長 2G関 2H伊原 2H岡 2H佐藤

結果 2回戦敗退

○体 操 部 6/6~8 茨城県水戸市

予選 個人4位 3G佐藤 宏行

結果 16位

○テ ニ ス 部 5/31~6/1 茨城県水戸市

予選 団体優勝

3C中野 3H渡辺 2A青木 2B古林 2B山口 2H根本
2J神嶋 2K水谷

結果 3回戦敗退 ベスト8 個人 中野・古林 ベスト16

☆インターハイ出場 8/1~6 広島県福山市

○視聴覚研究部 6/22 世田谷 鷗友学園

全国放送コンテスト東京大会

テレビ自由課題 2位 「特集入試レポート」

☆ 全国大会出場 7/26~29 NHKホール

新報十三号をお届け致します。
三月に十二号を多くの方々の助力を得て、やっとの思いで発行し「ほっ」としたのも束の間、またまた次の発行準備に追われることとなり、「一年間に二度も発行したことが今まであるのかなあ」と訝しく思う反面、「つけがまわってき たな」と発行すべき時にしなかつた編集責任者としての怠慢を振り返らざるを得ませんでした。
この十三号も前回同様、多くの方々の助力によって発行までこぎつけることができました。深く感謝致します。

編集を終えて



柏崎 康利 教諭

◎二十年勤続

もうとまだの感慨の星霜知命を超えてその意を知らず。佳品を贈られ責の大なる事を更に覚ゆ。発展を誓い胆大心小にて身を献ず。



◎三十年勤続
羽住 奎 校長

横顔 紹介

六十一年度役員総会にて、六名の教職員方が、永年勤続(三十年・二十年・十年)の感謝として同窓会より記念品を受けられた。

永年勤続者表彰

語教師として第一歩を踏み出した感であります。

◎十年勤続

細田 節子 事務



加賀田 文子 用務



「十年一昔、よく言われる言葉です。私もその「一昔」をいつの間にか過ごしてしまいました。これも偏に皆様のおかげです。

会員動向

◎特別会員の移動

六十年年度退職者

木村 聡雄(英語・五年)
鈴木 一宏(国語・一年)

六十一年度就任者

高野 憲児(国語)
大木 広行(英語)
高橋 寛(英語)

ハワイ島柔道協会々々長R・ワタナベ氏を団長に、そのご家族を含め十七名の柔道選手団(日系人がほとんどで、中国系2・フィリピン系1・白人1)が駒大高柔道部の招聘で、八月二日から約三週間の日程で来日した。その目的は、家庭泊と私たち柔道部の合宿に参加し、お互いの交流を深めると共に日本の柔道を学ぶことであった。

ハワイ島柔道協会と私たちの関係は、三年前、私が全国高体連からハワイ州に柔道指導で派遣されたとき、R・ワタナベ氏と意気投合し、柔道を通してお互い交流しようとの約束を交わした時からである。一回目の交流は二年前、私たち柔道部が三週間のハワイ合宿(ハワイ、オアフ両島に滞在)を実施し、家庭泊を中心に暖かな歓迎を受けたのであったが、今回はそのお返しを含めた二回目の交流である。

最後に、この計画を実施するに当たり、同窓会の暖かなご援助と、公私共ご多忙のなかを歓迎会にお越し下さった秋山彰三同窓会々長にふかく感謝の意を表する次第である。

日米柔道交流を終えて



柔道部顧問 坪井 久

盛り沢山なもので、それらを一つ一つ実施してゆくに、多くの費用と労力が掛かり苦勞したが、それだけに人をもてなす勉強をさせられたことに意義を感じている。また、家庭泊を引き受けて下さったOBや柔道部父母会の人たちは言葉の不自由さもあったが、彼等をいかに楽しませるかに苦勞したようである。その献身ぶりは肉親に接する情以上のものがあつた。成田空港での彼等とホスト・ファミリーとの別れを惜しむ姿がそれを象徴するように、どの子もこの子も抱き合つては泣き、握手しては泣くその姿は尋常なものではなく、短期の内にかにお互いが心の中で強く結ばれたかが分るのであった。この一種言いの難い感動こそ柔道を通しての国際交流の成功を示すものと信じる。

会 計 報 告

〈昭和60年度〉決算

1. 収入の部

	予 算	決 算
前年度繰越金	5,883,861	5,883,861
終身会費(5000×人数)	2,670,000(534)	2,670,000
利 息		43,944
雑 収 入 名簿代・寄付金 入 広告代等		0
計	8,553,861	8,597,805

2. 支出の部

	予 算	決 算
事 務 費	600,000	902,117
通 信 費	100,000	11,820
会 議 費	400,000	263,640
慶 弔 費	300,000	149,000
同窓新報発行費	2,000,000	1,793,100
クラス会助成費	200,000	50,000
クラブ助成費	500,000	100,000
募金関係費	500,000	320,525
予 備 費	500,000	0
小 計	5,100,000	3,590,202
大 計	3,453,861	5,007,603
総 計	8,553,861	8,597,805

上記の通り、関係書類監査の結果、妥当且適正であることを証明いたします。

昭和61年6月3日

原 正雄 ㊞
橋本 信義 ㊞

〈昭和61年度〉予算

1. 収入の部

	予 算 額
前年度繰越金	5,007,603
終身会費(10,000×544)	5,440,000
計	10,447,603

2. 支出の部

	予 算 額
事 務 費	600,000
通 信 費	100,000
会 議 費	400,000
慶 弔 費	300,000
同窓新報発行費	2,000,000
クラス会助成費	200,000
クラブ助成費	500,000
募金関係費	1,000,000
予 備 費	400,000
小 計	5,400,000
大 計	47,603
募金繰入金	5,000,000
総 計	10,447,603